

一月十一日 午前八時三十分労働部長ハ東平方面ヨリ徒歩下山ノ途
中折柄一本松部落ニ登山ノ途ニアリシ組合員十二名ト出
會シ組合員等ハ右部落ニ面合ヲ求メントシタルガ隨行ノ牛
島某ノ夕止ル。組合員川田某道路ヨリ三間位下ニシテ
落テ擦過傷ヲ負フモ自己ノ過失ナリ

全 十二日 總同盟本部ヨリ望月瑞治等未援入、愛媛縣送出代議員
少野篤吉住友鉱業所ニ出頭シ激勸的挨拶ヲナス

全 十三日 日本労働總同盟ヨリ五百圓和致山製材組合ヨリ百五十圓、
議團本部ニ送金アリ

全 十四日 組合側宣傳大ニカム同夜九時半頃東平ニ於テ改選會
員千名位ト組合員二名ト衝突、傭員二名負傷

全 十五日 爭議團本部ニ於テ演說會一會衆四百名

全 十七日 罷業労働組合員等戰勝祈願參詣團六十名一本松部
落ニラントシ住友傭員ニ阻止セラル一林中土居列一馬ヤク
ノ平倒事件起ル住友傭員ヨリ暴行ヲ度ケタルシナリト
傳ヘラル

全 十八日 前日東援ノ總同盟幹部 函國文六派隊

全 十九日 鉱業所ハ新ニ組合員二名ヲ解雇シ罷業參加ノ公傷者三十三名

一、無料診察及投薬
二、一日白米一升宛十七米五厘ヲ賣渡ス

三、疾病期日八日ヨリ六十日尙定賃ノ二分ノ一支給ノ仕組ナリ
柳谷鉱大部落ニ於テ組合側ノ演說會アリ住友側汚傷
者ト組合員ト衝突セントシタルガ警察官吏ノ夕制止
セラレ事ナキヲ得

全 二十日 鉱業所ハ私傷病者三十六名ヲ端出場病院ニ呼出ス

全 二十一日 鉱業所ヨリ中十三名及病ニ付私傷病者ヲ中止ス

全 二十二日 鉱業所ヨリ公傷者鉱夫八名治療打切十六名全治私
私傷病者八名

一、無料診察及投薬
二、一日白米一升宛十七米五厘ヲ賣渡ス

三、疾病期日八日ヨリ六十日尙定賃ノ二分ノ一支給ノ仕組ナリ
柳谷鉱大部落ニ於テ組合側ノ演說會アリ住友側汚傷
者ト組合員ト衝突セントシタルガ警察官吏ノ夕制止
セラレ事ナキヲ得

全 二十四日 鉱業所ヨリ「土井ヤク傷害事件」ニ付「ト題元長文」

全 二十五日 鉱業所ヨリ「夏ニ鉱夫四名解雇」表